



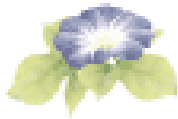
平成27年 8月20日発行

第 98号

事務局 〒169-0051 東京都新宿区  
西早稲田2-18-23スカイエスタ507  
TEL/FAX 03-6457-3921  
E-mail [n.s.e.g@d7.dion.ne.jp](mailto:n.s.e.g@d7.dion.ne.jp)  
<http://www.seishineisei.gr.jp/>

〈目 次〉

日本精神衛生学会第31回大会のご挨拶……………	1
日本精神衛生学会第31回大会開催概要……………	2
日本学校メンタルヘルス学会 第19回大会のご案内……………	3



## 日本精神衛生学会第 31 回大会のご挨拶

日本精神衛生学会第 31 回大会長  
大会長 廣 尚典（産業医科大学産業生態科学研究所精神保健学）

この度、日本精神衛生学会第 31 回大会を、平成 27 年 12 月 5 日、6 日の両日、北九州の地で開催させていただくことになりました。多くの尊敬する先達が運営に尽力されてきた大会をお引き受けするのは、大変栄誉あることで、大会長として身の引き締まる思いであります。

私の専門は、産業精神保健（働く人のメンタルヘルス）で、専属産業医時代から約 25 年間、この領域で実践や研究に携わってまいりました。そのため、本学会の主題も「『働くこととこころの健康』を再考する」とし、労働と精神健康との関連を改めて多面的にみつめることを核にしたいと考えております。この 20 年余りで、精神健康面の不調をきたす労働者は著しく増加、多様化し、多くの産業保健従事者がそれへの対応に頭を悩ませています。この問題は、青少年や高齢者が抱える課題にも通じるところが大きであると確信しています。

他方で、本学会の守備範囲が非常に広範な分野に及ぶことも承知していますので、他の精神保健領域もできるだけ取り上げたいと思います。企画委員をはじめとする多くの学会関係者の方々のご助言、ご助力を得て、さまざまな今日的事柄を盛り込むつもりです。一部についてはシンポジウムの形式で議論をしていただく予定にしています。

一般演題は、親密な交流が可能となるポスター形式にいたします。多方面からの応募をお待ちしております。

最寄り駅の JR 折尾駅は、北九州市の西部に位置し、山陽新幹線の駅でもある小倉駅から快速で 20 分あまり、博多駅からも特急で 30 分ほどです。空路でいらっしゃる場合は、北九州空港と福岡空港が、同じくらいの利便度で利用できます。北九州市には、門司港付近、小倉城といった有名どころの他、まだ昭和の香りを残す市場や繁華街、さらに官営八幡製鐵所関連施設もあります。少し足を延ばせば、炭鉱労働の実態を今に伝える山本作兵衛の記録絵も、田川市石炭・歴史博物館で観ることもできます。味覚のほうでは、新鮮な海の幸は申すまでもなく、博多とは一味違ったとんこつラーメンや焼うどんをはじめとする、いわゆる B 級グルメも豊富です。皆様お誘いあわせの上、ご参加いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 日本精神衛生学会第 31 回大会開催概要

### 【開催概要】

テーマ：「働くこととこころの健康」を再考する

会 期：2015 年 12 月 5 日（土）～6 日（日）

会 場：産業医科大学 ラマツィーニホール

（〒807-8555 福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1）

W e b：http://jamh31.umin.jp/

懇親会：2015 年 12 月 5 日（土）龍が池会館（産業医科大学内）

### 【事前登録】

大会ホームページよりご登録の上、参加費等をお振込下さい。

大会ホームページアドレス：http://jamh31.umin.jp/

### 【一般演題募集】

申込締切：2015 年 10 月 2 日（金）必着

発表形式：ポスター発表

抄録様式：大会ホームページに様式をご用意しております。

申込方法：メール（送付先：jamh31-soc@umin.org）にてお申し込み下さい。



## 【プログラム概要】

### 特別講演（1）

労働基準行政とメンタルヘルス対策

演者：古山善一（独立行政法人労働者健康福祉機構）

### 特別講演（2）

福島第一原子力発電所事故が電力会社職員にもたらした心理社会的影響

演者：重村 淳（防衛医科大学校）

### 会長講演

働くことへの支援-研究者と実践家の役割

演者：廣 尚典（産業医科大学）

### シンポジウム（4テーマ）

- ・働くこととこころの健康の実践と研究の架け橋（仮）
- ・「働く」支援を巡って：地域生活支援プロセスのひとつとして
- ・地域に根ざした自殺対策
- ・アウトリーチの現状と今後の問題点

## 日本学校メンタルヘルス学会第 19 回大会のご案内

大会テーマ：「子どもをめぐるつまずきから支援へ」

会 期：2016年1月30日（土）・31日（日）

学 会 長：岡本 淳子（立正大学心理学部 教授）

会 場：立正大学品川キャンパス（東京都品川区大崎 4-2-16）

記念講演：『子どものつまずきと学校での支援』

川畑 友二（クリニック川畑 院長）

シンポジウム：『思春期・青年期のメンタルヘルスと学校』

『子どもの問題行動を考える』

大会ホームページ：<http://www.e-for.jp/jasmh19/>

大会事務局：日本学校メンタルヘルス学会第 19 回大会事務局  
（立正大学心理学部佐藤研究室）

E-mail：[jasmh.19@gmail.com](mailto:jasmh.19@gmail.com)